

令和 6 年 7 月 2 4 日

長野県知事 様

令和 6 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から 7 年度	
会社名	株式会社クサダ	
住所	〒390-0852 長野県松本市大字島立3849-1	
代表者名	代表取締役 草田研一	
業種	製造業 ・ 建設業	
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所在地
担当部署	取締役	
担当者名	草田尚美	
連絡先	TEL	0 2 6 3 - 4 8 - 5 2 0 0
	FAX	0 2 6 3 - 4 8 - 4 1 9 6
	電子メールアドレス	n.kusada@kusada.co.jp
ホームページアドレス	http://www.mcci.or.jp/www/kusada/	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

建設業に係る産業廃棄物をリサイクルルートに乗るよう、可能な限り分別を徹底し、さらにリユース、リデュースを意識した経営を行う。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	6 年度目標値	5 年度実績値	4 年度実績値	3 年度実績値
総排出量の推移 ($\text{t kg} \cdot \text{m}^3$)	42.00	55.15	108.18	68.92
リサイクル量の推移 ($\text{t kg} \cdot \text{m}^3$)	22.40	29.33	80.58	43.05
売上高の推移 (円)	580,000,000	761,054,601	566,643,457	645,685,587

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

- ・分別を行うことにより建設混合廃棄物を減らしていく。
- ・産業廃棄物並びに一般廃棄物に関して従業員にリサイクル取組について指導をする。具体的にはエコオフィス計画書を作成・掲示し、朝会、全体会議において従業員と意識を共有する。
- ・再生紙の使用など仕入れ品を見直すこと、また仕入先の選定などを通じて、リサイクル、リデュースを進める。

以下の観点も参考としていただいで構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明(処理施設を有する場合)
- ・処理を委託する処理業者(施設)の現地確認計画
- ・従業員教育(研修)計画
- ・リサイクル促進に向けた取組(計画段階、実施段階での工夫など)
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法(自社処理を行っている場合)
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換(化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと)、環境認証制度等の取得(環境 ISO 14001、エコアクション 21 等)、電子マニフェスト(公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター)の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品(材料)使用量／全体材料使用量(%)

製品(材料)種別	当年度目標値	過年度実績値		
	6年度目標値	5年度実績値	4年度実績値	3年度実績値
砂利	90	90	90	90
アスファルト	100	100	100	100
全体	95	95	95	95